

# 令和5年度精神科作業療法士研修実施要領（オンライン研修）

～当事者が望む生活を実現する精神科作業療法計画書作成技術研修～

## 1 研修の目的・ねらい

精神科作業療法においては、依然として集団で行う「レクリエーション」や「院内・院外作業」が提供されているとの指摘や、一方では、標準2時間の作業療法実施時間では個別の作業療法が提供できないという現場からの意見、日本作業療法士協会の調査では、会員の約2割が精神科作業療法計画を作成していない、また、作業療法の対象が高齢の長期入院者が主であるため退院を想定した計画となっていない、計画作成はしているが病院内で実施できるプログラムに結び付ける内容に留まっているなどの課題が見えてきた。その結果、精神科作業療法が入院生活のためになっている傾向が垣間見え、地域移行や地域定着に向けた取り組みとなっていないことがわかってきている。

日本作業療法士協会による2019「地域包括ケアシステムに貢献する精神科作業療法の在り方検討会」、2020「当事者が望む生活を実現する精神科作業療法の在り方検討会」の提言を受けて、これからの精神科作業療法は、個々の望む生活を実現するため、ICFに基づく個別の精神科作業療法計画を適切に立案できるようになること、その計画に基づき、段階的に適切な精神科作業療法を提供しつつ、しっかりマネジメントできることが大切である。

そこで令和3年度、令和4年度に引き続き、前述の検討会がとりまとめた精神科作業療法の在り方の考え方に準じ、今年度は、「双極性感情障害」を中心に、個別の精神科作業療法計画を適切かつ的確に立案できるための知識と技術に関する研修会を開催する。

## 2 実施主体

主催：日本公的病院精神科協会

協力：日本作業療法士協会

## 3 対象者

日本公的病院精神科協会会員病院職員

日本作業療法士協会会員

## 4 募集定員

2日間参加者120名（1日目は定員制限なし）

## 5 実施期間

令和5年9月8日（金）～9月9日（土）

## 6 研修内容、日程等

別添「令和5年度精神科作業療法士研修日程表」のとおり

## 7 用意するもの

- ・視聴用機器（マイク・カメラ付きPC、ヘッドホン・イヤホンマイク等）  
※2日目は演習のため、1人1台のパソコンで参加ください。
- ・テキスト 作業療法マニュアル79「精神科作業療法計画の立て方」  
※入手方法については別紙2をご参照ください。

## 8 提出物

参加者は、参加申込書（別紙1）を提出してください。

※参加申込書のデータは、日本公的病院精神科協会及び日本作業療法士協会ホームページに掲載しています。

提出期限：令和5年8月22日（火）

提出先：一般社団法人日本公的病院精神科協会 事務局

Email：jpap@kouseikyo.jp

**定員超過の場合、お断りすることがあります。**

参加受付後、受講決定のご連絡を8月28日（月）までにします。

受講決定を確認の後、下記の参加費をお支払いください。

## 9 参加料振込先及び振込期日

1日目のみ受講 3,000円

\*施設申込 1施設10,000円（4人以上参加する場合）

2日間受講 7,000円

\*2日目は1日目を踏まえた内容のため**2日目のみの受講は不可**とします。

振込先：みずほ銀行（0001）麹町支店（021）普通預金・口座番号 1501685

口座名義 一般社団法人 日本公的病院精神科協会

シャ）ニホンコウテキビョウインセイシンカキョウカイ

振込期日：受講決定から振込期日までの期間が短くて申し訳ありませんが、

**令和5年9月5日（火）**までに上記口座へ振り込んでください。

会計処理等で期日までに振り込みができない場合はメールにてお知らせください。メールアドレス：jpap@kouseikyo.jp

また、請求書が必要な方は、お手数ですが上記メールアドレスにご連絡ください。

## 10 研修開催形態

Zoom ミーティングを用いたオンライン研修となります。

※2日目は演習のため、1人1台のパソコンで参加ください。複数参加の場合はハウリング防止のため、施設内の別室で参加するか、ヘッドホン又はイヤホンマイクの使用をお勧めします。

## 11 受講証明

研修受講者には受講証明書を発行いたします。

## 12 研修内容等に関する問い合わせ

### ①研修内容に関すること

担当：日本作業療法士協会事務局 遠藤千冬

メールアドレス：ot\_seido@jaot.or.jp（TEL 03-5826-7871）

### ②受講環境、操作方法に関すること

担当：日本公的病院精神科協会事務局 松本

メールアドレス：jpap@kouseikyo.jp

※メール照会の際、件名は「精神科作業療法士研修 照会」とし、所属・氏名を明記してください。

## 公的病院精神科協会令和5年度精神科作業療法士研修プログラム

(1日目) 令和5年9月8日(金) 15:30~20:30

時 間	内 容
15:00~	Zoom入室開始
15:30~15:35	あいさつ 日本公的病院精神科協会 会長 中島豊爾
15:35~15:40	あいさつ 日本作業療法士協会 会長 山本伸一
15:40~16:20	精神保健福祉医療の動向 厚生労働省社会・援護局 障害保健福祉部 精神・障害保健課(予定)
16:20~17:20	双極性感情障害と精神科作業療法 岡山県精神科医療センター 医師 佐藤康治郎
17:20~17:30	休憩
17:30~18:10	精神科作業療法に関する日本作業療法士協会の取り組みと課題 日本作業療法士協会 遠藤 千冬
18:10~19:10	当事者が望む精神科作業療法の計画の考え方 日本作業療法士協会 常務理事 村井千賀
19:10~20:10	ICFと統合失調症のコアセット 広島大学附属病院 塩田繁人
20:10~20:30	精神科作業療法計画の作成方法 日本作業療法士協会 常務理事 村井千賀

(2日目) 9月9日(土) 9:00~17:00

時 間	内 容
9:00~ 9:10 9:10~ 9:20	オリエンテーション 事例紹介
9:20~10:20	講義「当事者の望む生活を把握する」 静岡県こころの医療センター 岡庭隆門 あさかホスピタル 渡邊忠義
10:20~10:30	グループ演習「わたしの望む生活」
10:30~10:40	休憩
10:40~11:20	講義「アセスメントの考え方と課題抽出ポイント」
11:20~11:50	個人演習「アセスメント・課題について」
11:50~12:50	昼食休憩
13:00~14:00	グループ演習 「アセスメント・課題についてのグループ演習」
14:00~14:10	休憩
14:10~14:40	講義「作業ができるためのプログラムの考え方」
14:40~15:40	グループ演習 「プランについて」
15:40~16:00	発表
16:00~16:20	まとめ
16:20~16:30	事例報告について

※本研修については、履修確認のための、アンケート方式の実践事例確認があります。

## 研修で使用するテキストについて

本研修では日本作業療法士協会発行 作業療法マニュアル79「精神科作業療法計画の立て方 ICFに基づくアセスメントと対象者が望む生活の実現」を演習テキストとして使用いたします。研修申し込みとは別になっておりますので、下記ご確認のうえ購入のお手続きをお願いいたします。

テキスト：作業療法マニュアル79「精神科作業療法計画の立て方 ICFに基づくアセスメントと対象者が望む生活の実現」

本体価格：1,980円

送料：日本作業療法士協会会員の方は無料  
病院での購入、非会員の方は有料

注文方法：下記に必要事項を記載の上、本紙をFAXにて送付ください

締 切：8月31日（木）

FAX 03-5826-7872

## 注 文 書

### ●日本作業療法士協会会員の方

氏名		会員 番号		申込 冊数	
----	--	----------	--	----------	--

※協会に登録されたデータに基づき発送されます。

※請求書と郵便払込取扱票が同封されますので、郵便局から振り込みをお願いいたします。

※領収書は発行されません。(振込時の受領証をもってかえさせていただきます)

### ●病院での購入、または日本作業療法士協会非会員の方

病院名					
住所	〒				
氏名		電話 番号			
申込 冊数		領収書	<input type="checkbox"/> 要（宛名： <input type="checkbox"/> 病院名 <input type="checkbox"/> 個人名） <input type="checkbox"/> 不要		

※送料を含めた額の請求書と郵便払込取扱票が同封されますので、郵便局からお振込みをお願いいたします。

※領収書は振込確認後に送付されます。